

No. 98

2017

11月15日発行

萩の郷

発行者
下市田区
発行責任者
杉田 洋一
印刷
下市田・キタバヤシ印刷



敬老祭

雨模様の肌寒い中
萩の郷文化祭り
ふれあい広場 開催
敬老祭と消防団ふれあい広場も！



消防体験



趣味展示風景

山の紅葉が始まる十月十四日・十五日下市田区では「萩の郷文化祭り・ふれあい広場」が肌寒い中、開催されました。

展示発表は区民の日頃の趣味の成果として（書・絵・陶芸・盆栽）が両日展示され、十四日午後は消防ふれあい広場、消防団第一分団の協力で消防活動の様々な体験と、地震体験もできました。

十五日は萩の郷ふれあい広場として、敬老祭が有り、百名程の参加が有りました。

午前十一時には、ソノールクラリネット・アンサンブルの素敵な演奏を聴き、式典では「喜寿・米寿・卒寿」の皆様に記念品が贈られ、昼食後吹奏楽・駐在所長の講和・健康体操・踊り・全員で歌うなど、楽しい時間を過ごしました。

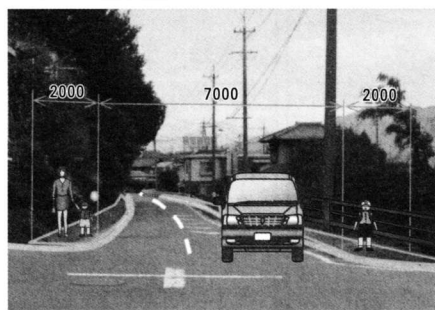
区の情勢について

区長 杉田 洋一

下市田区と支館の大切なコミュニティ事業「萩の郷夏祭り」と「萩の郷文化祭り」が区民の皆様のご協力のもと、今年も盛大に開催する事ができました。人と人のつながり「コミュニケーション」を大事に今後も取り組んで参ります。

八月は、平和について考える月でした。高森町でも広島平和バス使節団を広島へ派遣し、平和についての学習をしてきました。下市田区では、春と秋の萩山神社の例祭に合わせて忠魂祭を執り行いました。ご遺族の皆様に出席を願い哀悼の意を捧げ、忠魂祭を通して平和について考え、恒久平和を祈念する機会としております。又、昨年度より継続して取り組んできました、五区武陵地交差点の改良及び信号機設置事業は、委員会検討を重ね少しずつ進んできております。

下市田河原では、リニアガイドウェイ工場の候補地となり、農免道路先線の拡幅工事、地元の皆様のご理解を頂きながら慎重に進めて来ています。



農免道路先線イメージ図

の地域で発生するかわかりません「自分の身は自分で守る」を合言葉に家族で避難の方法等をイメージし、備えておくことが大切です。

中間監査報告

監査委員長 松下 博人



四月二十日(木)「二十八年度決算監査」新役員の立ち会いで実施、旧役員の立ち会いも必要と思われます。区・公民館・萩山神社会計は正確かつ適正に処理されていきました。その中で公民館の領収書の無い出費の支払い証拠を確認、萩山神社は氏子総代の任期変更を確認しました。

六月二十五日(日)「区有林・神社林の現地確認、財産台帳の照合」を実施、以前から未確認だった巡礼沢神社林(牛牧)は役場で公図等で境界を確認しました。

八月二十五日(金)「区・公民館・萩山神社の備品監査」を実施、消耗品・既に廃棄されている備品は、台帳から削除しました。

平成29年度 下市田区一般会計 中間決算報告書

(自 平成29年4月1日～至 平成29年9月30日)

決算収入額 19,662,629円 決算支出額 9,695,865円 差引残高 9,966,764円

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	7,561,542	7,561,542	0
区 費	15,598,000	7,497,430	△ 8,100,570
町 支 出 金	8,600,000	2,322,112	△ 6,277,888
財 産 収 入	1,153,000	663,317	△ 489,683
地元負担金	185,000	6,500	△ 178,500
消防義務金	1,450,000	1,440,000	△ 10,000
諸 収 入 金	913,000	171,728	△ 741,272
繰 入 金	0	0	0
収入合計	35,460,542	19,662,629	△ 15,797,913

【支出の部】

△印:減(単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	14,850,000	4,957,860	△ 9,892,140
環境衛生費	1,007,000	0	△ 1,007,000
林 務 費	720,000	164,516	△ 555,484
土 木 費	4,794,000	342,872	△ 4,451,128
水 利 費	6,416,000	1,544,528	△ 4,871,472
防 災 費	2,490,000	1,186,089	△ 1,303,911
公 民 館 費	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
予 備 費	2,183,542	0	△ 2,183,542
繰 出 金	0	0	0
支出合計	35,460,542	9,695,865	△ 25,764,677

平成29年度 公民館下市田支館 中間決算報告書

(自 平成29年4月1日～至 平成29年9月30日)

決算収入額 2,372,954円 決算支出額 1,599,060円 差引残高 773,894円

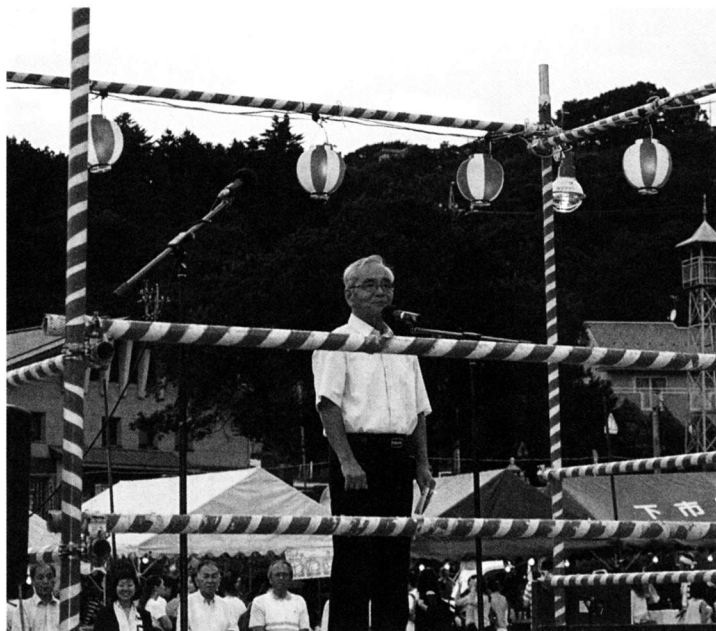
【収入の部】

科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	484,549	484,549	0
繰 入 金	3,000,000	1,500,000	△ 1,500,000
補 助 金	520,000	382,400	△ 137,600
雑 収 入	1,000	6,005	5,005
収入合計	4,005,549	2,372,954	△ 1,632,595

【支出の部】

△印:減(単位 円)

科 目	予算額	決算額	増 減
総 務 費	1,930,000	751,664	△ 1,178,336
事 業 費	1,860,000	847,396	△ 1,012,604
広 報 費	11,000	0	△ 11,000
予 備 費	204,549	0	△ 204,549
支出合計	4,005,549	1,599,060	△ 2,406,489



さあ!! お祭りの始まりだぁー!

萩の郷祭り

—7月29日—

地域の絆 深まる

去る七月二十九日（土曜日）下市田区民会館広場にて、盛大に開催されました。

当日は雨が心配されましたが、夕方は幸い天気が良く、大勢の区民が集まり、お祭り気分が盛り上がってきました。

夕方五時半より、女性太鼓クラブ紅華の呼び込み太鼓によりお祭りが始まりました。

第一部では木遣り保存会による威勢の良い木遣り・ラッパと今年は消防

団ラッパが披露されました。第二部は紅華の皆さんによる迫力ある太鼓演奏、第三部は下市田・吉田河原保育園の園児らによる可愛らしいダンス、第四部は子供エアロビクスのチェリーキッズとプチエンジェルの元気いっぱいダンス、第五部はきよしのズンドコ節をはじめ各自治会の皆さんにより素晴らしい踊りを披露していただきました。その頃には、すっかり日が暮れて夜のお祭り気分が暮れて夜の達しました。第六部は育成会・保護者会による縄文の火おこしと花火大会があり、子ども

もたちが色とりどりの手持ち花火を楽しみました。最後に全員で納涼盆踊りを行い、閉会式を迎え、杉田区長の締め挨拶で地域の絆を再確認しました。

このお祭りにご参加くださった方々、ご協力いただいた全ての関係者の方々に心より御礼申し上げます。

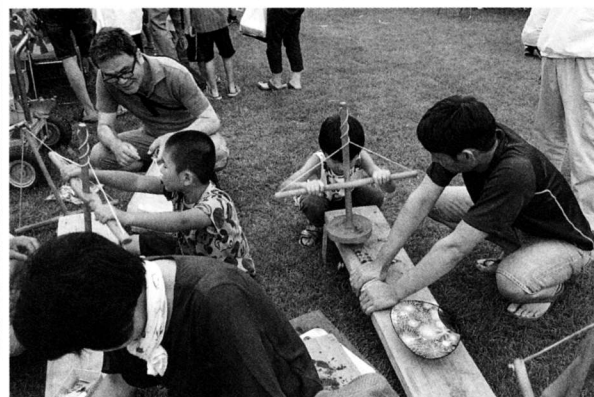
壬生記



や～山の神様 お願いだ～♪



柿丸くんと笑顔でハイッ チーズ！



萩の郷文化祭り

「けっと」の各宅老
所の来所者の方に

十月十四日・十五日の
両日、平成二十九年度下
市田区萩の郷文化祭り・
ふれあい広場が開催され
ました。作品展示発表で
は区で活動されているさ
まざまな団体・個人の方
の展示が行われました。
室内展示において第一展
示室では「下市田史談会」
による各区の史跡に関す
る展示や、今年は特に大
河ドラマにちなみ、亀之
丞の青葉の笛に関係する
古文書の展示などがあり
ました。第二・第三展示
室では「NPO法人びす



による抹茶の接待も行われ、
例年同様の賑わいをみせ
ていました。文化祭りの
開催された両日ともあい
にくの空模様でしたが、
屋外においても見事な枝
ぶりの盆栽の展示が行わ
れ来場される方の目を引
いていました。どの作品
についても出展された方
の活動内容がうかがわれ
る素晴らしい展示発表と
なりました。

林記



平成二十九年度 下市田文化祭り

萩の郷ふれあい広場



萩の郷ふれあい広場

「ル」のクラ
リネット演奏

十月十四日・十五日生
奏。心地のよい音色で
憎の天気の中、七十五歳
以上の皆様をお招きして、
平成二十九年度「萩の郷
ふれあい広場」が区民会
館にて盛大に開催されま
した。開催前には茶道ク
ラブの方によりお茶がふ
るまわれました。
ふれあい広場が開催さ
れ午前の部は「ソノール・
クラリネットアンサンブ
ル」のクラ
リネット演奏

を向いて歩こう」「世界
に一つだけの花」など
馴染み深い曲を演奏し
てくださいました。高
森駐在所の「振り込め
詐欺・高齢者の交通安
全」の講話は、と
ても楽しい雰囲気
で進められました。
次に「榊原学園」
の日本舞踊。華や
かな舞台衣装で
「あ、金華山」な
ど美しい舞を披露
してくださいました。
次に「さくら会」の
健康体操です。曲に
合わせて手踊りをし
ました。

祝宴の最後は参加

者全員で「高原列車は行
く」「青い山脈」を合唱し
長寿の皆様の末永い健康
を祈念しながら終宴とな
りました。

江副記



消防ふれあい広場

消防団第一分団分団長 北條智也

自動車展示などに加え、今年地震体験

日ごろから消防団活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

今年も下市田区の皆様のご協力により、萩の郷文化祭りの中で、消防ふれあい広場を開催することが出来ました。

放水体験においては、防火服を着た子供達が元気良く放水を楽しみ、乗車体験では積載車に乗り広報文を読んでもらいました。

大きな声で下市田の方に予防広報を呼びかけてもらい、広報文を読む姿はとても頼もしく思えました。

地震体験は今年初めての試みでした。震度7の揺れを体験した子供達は揺れの大きさに戸惑い、怖がりながらも机の下にもぐり自分の身を守る術

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

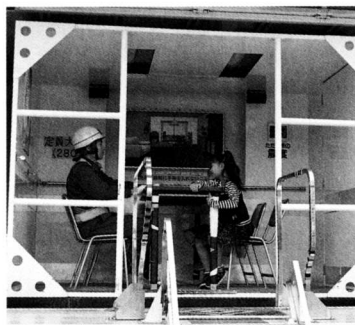
消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也

消防団第一分団分団長 北條智也



をしっかりと身につけていました。怖がっているお子さんはいいましたが、皆さんに地震の怖さを知っていただく良い機会になったように思います。

このような体験を通して防災・防火意識、また消防団活動へ少しでも関心を持っていただけたら幸いです。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

萩山神社から

氏子総代長 塚本洋四郎



市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。

また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。

また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。

また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。

また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。

また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

消防団一同、地域の方々が安心して生活できるよう、日々精進いたしますのでさらなるご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

お手伝いくださった下市田区の役員の方々に、誠にありがとうございました。

また天候がすぐれない中、足を運んでくださった保護者の皆様、心から感謝申し上げます。

委員会活動報告

環境衛生委員長 山本智治



環境衛生委員会の活動報告を致します。

日頃は下市田区民の皆様

御奉仕頂き誠に有難いと思っております。又今後の祭りとしては、十一月の七五三・新嘗祭、十二月の大祓祭が有り、区三役・支館三役・代議員・区役員・常会長様には宜しくお願い申し上げます。

萩山神社の形状から見ると、最近の気象状況から見る風水害が激しく計り知れない状態が有りうる事が有り非常に危険に思われ、区三役・代議員の皆様には御相談しており、より良い結果が見出される様になる運びとなっております。

区民の皆様には一層の感謝を申し上げます。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

様には、資源ゴミの分別収集・ゴミゼロ運動等にご理解ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

春のゴミゼロ運動ですが、拾い集めるゴミの量も年々少しずつではあります。

一人一人の環境意識の向上もありますが、その中でもこの運動に子供たちも参加してゴミを拾ってくれているのも、学校やご家庭での指導などが実を結んできているものと実感致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

本年は、飯伊ゴミ処理施設が移転したことにより、燃えるゴミ袋や区分の変更と今までと違う方法での回収になります。

何かしら分からないところがあると思いますが、各々の環境委員又は、町へ問い合わせをし、十二月には、正確に収集できますようご協力お願い致します。

余談とは思いますが料理の食べ残しを減らすのも環境運動の一環です。

その部分でもご協力お願い致します。

町議会議員 14名が決まる

任期満了に伴う高森町議会議員選挙が七月四日告示され、定数十四人に對し、現職十人、新人五人を含む十五人が立候補しました。

平成二十九年度執行の選挙から、有権者の皆さんの利便性を高め、投票率向上のためシヨッピンセンターパスに投票所が設置され、買い物ついでに投票ができるようになりました。

七月九日に開票が行われ、新しい議会議員十四人が決まりました。

投票率は六八・四四％となり、四年前の投票率七二・九七％を四・一四％下回る結果でした。

四年間の任期を、地域町民の代表として、宜しくお願いします。

投票者数	7,255人
投票率	68.44%
有効投票数	7,197票
無効投票数	58票

新しく選出された 地元議員の抱負

高森町が独自に検討して決めていくものです。

医療・介護の経験を 町づくりに

北沢 幸保（二区）



高森町は、「まちづくりプラン」と「日本一のしあわせタウン総合戦略」を策定して、人口減少・

少子高齢化時代における持続可能なまちづくりを進めています。

国は、社会保障費の抑制を行い、年金の引き下げ、医療や介護の保険料

の引き上げ、医療費の一部負担金や介護の利用料

金の大幅な引き上げなどを行い、本来セーフティー

ネットであるべき社会保障が、私たちの生活を苦しめています。

国民健康保険料・介護保険料・介護保険事業計画・地域包括ケアなどは

日々の対話を 大切に

林 まゆみ（三区）



再び議会へ送っていた

だき心から感謝いたしま

す。議員数が一名減り十

四名の中で、女性が三人から一人となったことは

大変残念なことです。皆様からの意見を反映させるためには、議員一人当たりの責務がさらに重くなり、お知恵を貸してい

四十六年間、医療や介護の現場で働いてきた経験を生かして、「医療や介護難民」を出さないようにし、「高森町で暮らして良かった」と思ってもらえる町づくりに貢献していきたいと考えています。

ただきながら、とくに女性性が町政に関心を持てるよう小さな集まりを開催し、身近な課題から社会を考える機会づくりを継続していきたいと思っています。

のびのびと暮らしやすい雰囲気をつくることは、いったん町を離れた子どもたちが帰ってきたくなる秘訣だと思います。そのためにも「一人一人が自分の意見を言い合えるような場をつくる」お互いの意見の違いを受け止め、認め合える地域社会に」を大切に活動します。ぜひ一緒に話しませんか。

守り・育て・つなげる

三浦喜久夫（三区）



七月の選挙で、当選の栄に浴する事が出来ました事、紙面をお借りし御礼申し上げます。

伊那谷はリニア新時代

「支え合う社会」を めざして

湯沢 健彦（六区）

「支え合う社会」非常に聞こえの良いことばです。この社会を端的に表わすのは自治会組織です。

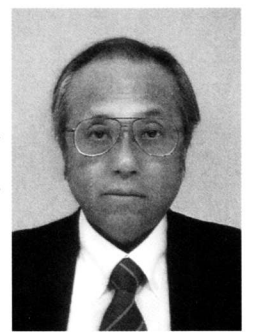
を迎え、この十年間に人や物の流れ、そして景観も変わるかも知れません。ここに住み続ける以上変わって欲しくないというのが本音ですが、時代の流れは変えられません。私達が今ここに住んでい

る事を基本に、守ること、育てること、伝えることを地域の皆さんと共有し町づくりに貢献できたらと思っています。

私は段丘の景観、緑豊かな地、伝承された歴史、文化・芸能を次世代につなぐ事が使命と思っています。次世代の子供たちもこの環境の中で育てば、この町が好きになれると信じています。そこに町の産業がリニアに便乗し、活性化すれば豊かに暮らせると考え、議員活動に専念します。四年間よろしく願います。

では自治会は何のために存在するのでしょうか。行政の手助けをする機能、各自治会の役員を担うこと、行事等に協力すること、役割でしようが、忘れてはならないことはこれらの役割等によって住民の存在を確認することができるといことです。これは災害時において大きな役割を果たすことになる。

また高齢化社会に進むことが避けられない現実である以上、この組織によってお互いを確認し合うことができることにより「支え合う社会」を築くことができると思います。これはひいては「安心・安全」な町づくりに進むことになると思います。「高森町町民参加条例」が絵に画いた餅にならない様、一議員の立場から前記町づくりに向かって行動します。



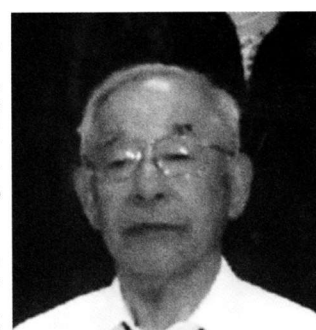
「青葉の笛」考

一区 北澤善二郎

私たちの小学校時代に歌った「青葉の笛」は、

松源寺に井伊亀之丞がこの笛より五百年程前の笛を吹いている伊藤信次氏の絵があり、その笛のレプリカもあります。

「青葉の笛」と呼ばれる笛が九本もあることがわかっています。亀之丞の「青葉の笛」は井伊谷への帰路、洪川の八幡社に奉納し、現存している。



島津義弘愛用品だった。北海道江差市の姥髪大神宮にも開拓吏が寄贈した笛があるといひます。

地域の紹介

「共」に込められた思い

六区自治会長 木下富由

は関係諸官庁・関係事業所

九十四回目の「市田灯籠流し」が、皆様のおかげで無事、成功裏に終えることが出来ました。

飯伊地方を代表するこの祭りは「町観光協会」主催ですが、実質は自治会が企画・運営しています。約百三十名の自治会員が煙火部員となって、浄財を仰ぐ活動に取り組んでいます。さらに灯籠流しにかかわる活動も、高寿会やちよこボラ・育成会・女性の会・青年部・PTAなど諸団体の方々にも加わっていただいています。ここ数年は中学や自治会の方々による参画型の運営も目ざしています。まさに自治会員一人ひとりの手づくりによる「市田灯籠流し」が進められています。

ここに「共働」「共同」「共有」「共感」など、「共」の一字に込められた思いが貫かれています。

また、祭りを進めるに

随想

あれから四十年

三区 関島純子



綾小路きみまろさんではありませんが、萩の郷へ住居を構えてから四十年以上の歳月が過ぎました。初めは「なんと美しい所だろう。まるで桃源郷ではないか」と毎日が幸福感で一杯でした。春には桃の花のピンクや白い花の梨畑のじゅうたんが目の前に広がって、小さな我が家がある中に埋まっているように見え

した。下市田駅に通う道筋も林藪や田んぼが連続して、今ではもうお星達方の優しい心遣いの野菜や果物など頂きながら、絵のような日々だったと

思い出されます。秋には萩山神社周辺の萩の花が咲き誇って、今ではもう閉まっている選果場では沢山の果物がベルトコンベアーに流れて活気がみなぎって居ました。夜には目の前の広がりや家の明かりもなく、私は故郷の諏訪湖に見立ててふるさとを懐かしんだりしたものです。神社の萩も少なくなつて、萩山や萩の郷の風情が少なくなつてしまったのは、



んだ場面です。この笛は兵庫県神戸市須磨寺にあります。

この他福井県大野市に源義平の悲愛の「青葉の笛」が。山口県下関市赤間神宮に平家関係の笛が。鹿兒島県には三管あるといい、そのうちの二管は

べたとところ、横笛のこと「龍笛」と呼び、その中の名器を「青葉の笛」といふ、と出ていました。

他説によると、青葉のついた笛を天皇に奉じた。青い枝の付いた青竹の良質の笛という説もありました。

今では瀟洒な住宅が広がって、屋根々々にはソーラーが見える景色に変わりました。小鳥たちが運んでくる種で庭の草花も次々変化していきます。

「共」に込められた思いは関係諸官庁・関係事業所等に申請し許可を得る業務があり、町当局に担っていただいています。

町に対しては、資金面の援助だけでなく、多くの職員の方々に労いただき、支えていただいています。

中学生のボランティアもいただき、まさに「共」の思いが満ちた催しです。ただ、高齢化・少子化・地域経済などの波が押し寄せ、深刻な課題もかかっています。

この課題をどう克服するか。ここでも「共」に込められた思いが、道を拓くのでは。

運動会

小四 鈴木拓斗(二区)

九月二十三日秋分の日、運動会がありました。ぼくは白組でした。他の学年の短きより走を見た、すぐに四年生でやるソーラン節の番でした。黒と赤のハッピに赤のハチマキをしておどりました。ソーラン節はこしをしかりと下ろしたり、動きを大きくしたり、かけ声を大きく出す事が出来て良かったです。最後のポーズも上手に出来ました。次の出番は短きより走でした。練習の成果が出せて良かったです。今年にはリレーにも出ました。朝、リレーの練習をたくさんしたので、三年

生のバトンをしつかりと受け取って、五年生にききました。チームでがんばったので二位でした。三・四年生のつな引きでは、二回戦とも勝てて良かったです。一番最後の六年生の組体そうは、ウェーブやメリーゴーラ



上郷ラグビースクールと六年の仲間たち

小六 岡島泉水(六区)

私は、上郷ラグビースクールというラグビースクールに通っています。その中で、六年生は十三人いて、みんなで日本一になるべく日々がんばっています。

最初は、ラグビーに行くのがとてもめんどくさかったです。でも、仲間との楽しい時間を過ごすうちに、ラグビーが楽しくなってきました。

最初は、ラグビーに行くのがとてもめんどくさかったです。でも、仲間との楽しい時間を過ごすうちに、ラグビーが楽しくなってきました。

わたしの作文
ぼくの作文

これが、私の大切な仲間です。

代議員会研修旅行

百聞あり 一見あり

九月十九日・二十日と例年のように代議員会メンバーによる奥飛騨・奥能登への研修旅行がありました。最初の立ち寄り先は飛騨市古川町です。下伊那の住人にとってはマイナーな見学地といえます。この町の観光の中心は、祭・和蠟燭・疏水ベリは高山と同じ豪華な山車が繰り出しますが、「起し太鼓・付け太鼓」という奇祭とも言える荒々しい一コマがあります。本

それはさておき、なんといっても団体旅行の楽しさはメンバーとの交流や相互理解の深まりから生まれます。他人の企てに乗っかっての気楽な学びの喜びもあります。バスのガイドさんも知識の泉で、その知識を役立てようと目論んだ方もいました。また、最後尾の席には名指揮官もいて、長時間のバス旅行を眠ることなく最後まで楽しませてくれました。

その他の見学地は五箇山の相倉合掌造集落・輪島白米千枚田・輪島の朝市・金沢の近江町市場などでした。それぞれがそれぞれ

釣瓶おとしに土産とサヨウナラと

編集後記

熊谷豊治記

か味わえませんが。私たちが祭会館で展示を見、太鼓を打つと、その前で記念写真に収まるというおきまりのプロセスで我慢することにしました。

町制六十周年の今年、最後の町民運動会が行われました。最後と聞くとなぜか寂しく感じますね。

ここから三々五々日本の疏水百選にも選ばれている瀬田川沿いの景観地を散策して、かつて盛んだったという和蠟燭産業の名残となった老舗を訪ねました。それから壺之町という名もゆかしく美



「萩の郷祭り」、「文化祭り・萩の郷ふれあい広場」の様子と七月に新しく誕生した町議会議員の皆様抱負をお聞きしました。議員の皆様御活躍を期待申し上げます。